



止まらない澤村超特急、おとなを次々撃沈!

赤中王に続き中高王も連覇、女流はまみいが獲得

衝撃デビューから一ヶ月、みんなの脳裏に焼きついた記憶は真新しいままだ。その恐るべき新人澤村くんが今回もまたやってくれちゃいました。4月11日(日)桜舞う練馬区立北町小学校で「第二期中高王戦」を開催した。

4月を迎え子どもたちの学年がひとつ上がった。篠トモと山田くんは中学生、今回からおとなの部に仲間入りだ。名人戦4月場所はMr.高橋が抜け出し暫定トップ。ナベ、ホッシーがこれを追い、鉄人大竹は4位に後退だ。みんなあまり離されないようについていこうぜ。さて、第二回目を迎えた中高王戦、精鋭33名がノミネート。小学生の部予選トップ通過は篠ヒデ、篠ケン、新人本村の3名だ。これに二位通過のイヨリ、藤原くん、澤村くんも決勝リーグへ進む。おとなの部トップ通過はトシ田口、まみい、鉄人大竹、ホッシー、砂川さん。二位通過のMr.高橋、釣人今村、辻井社長、超人後藤、平井さんを加えた16名が決勝リーグ進出だ。初代チャンピオン松ちゃんは、ラッキーのヒョロヒョロベーに引き分け調子が狂ったか、あえなく予選落ち。これが中高戦の難しさなのだろうか、女流組もまみいを除き次々敗退だ。

決勝リーグではトシ田口が好調だ、予選を含め6連続すっ飛ばし勝ち。好調平井さん、鉄人大竹、そして初登場砂川棟梁の4人がトップ通過。これに超人後藤、Mr.高橋、ホッシーに加え、ただ一人小学生組から澤村くんの4人が二位に食い込んできた。しかし分からないのが決勝トーナメントだ。予選で難なく勝った絶好調トシ田口が尻上がりに調子を上げたMr.高橋に返り討ちをくらう。そのMr.高橋、好調平井さんを退けたホッシーをもすっ飛ばし決勝戦に挑む。一方、初登場砂川棟梁が超人後藤をすっ飛ばすと澤村くんが鉄人大竹をリキ勝ちで破る。攻めまくる澤村くんは砂川さんを一撃必殺、予選から負けナシで決勝三番勝負へ進む。一対一の決勝戦には半年ぶりに

登場のMr.高橋、孫ほど違う相手にプレッシャーはいかほどのものか。集中する澤村くん、落ち着きはこちらが上だ。両者のベーが投げ込まれる。澤村ベーが唸りをあげ高橋ベーをすっ飛ばす。ミスターの背中をツーと汗が流れ落ちる。ミスターまずいぞ。しかしミスターここでこらえた。渾身の力を込め澤村ベーを場外へ。1対1、泣いても笑っても最終決戦だ。「チッチのチ」の号令とともに、澤村くんの腕がしなり左足が大きく上がる。ミスターは全体重をのせて得意の落とし入れ。火花散る両者のベー、しかし勝利の女神は澤村くんに微笑んだ。な、な、なんと小学生が二連覇ダア!湧き上がる大歓声、拍手の波。どこまで勝ち続けるのかミラクル澤村。そして誰がこれを止めるのだろうか。健闘を称えあう両者の顔を、春の陽光が暖かく包んだ。



ミラクル澤村くん、まみい



シリーズ田口コレクションその4



年配の方たちにはなつかしい名前が並ぶ昭和ベー。文字がななめになっているのは当時としてはめずらしいそうです。